

認定コンプライアンス・オフィサー[®] 合格者の声



山口 利昭 様

山口利昭法律事務所
代表弁護士

<良かった点>

内部統制論の基礎や、企業コンプライアンスの具体策など、資格認定試験の際に勉強したことが、現在の仕事に役立っております。

たくさんの方が合格されて、ますますコンプライアンス・オフィサー、コンプライアンス・マネージャー(現アドバイザー)としての資格が多くの企業に認知されることを期待しております。



高橋 均 様

新日本製鐵(現 日本製鉄)株式会社
監査役事務局 マネージャー

<良かった点>

本試験は、この種の試験が、会計面を重視した試験となりがちなのに対して、「企業経営と企業倫理」「コーポレート・ガバナンスと内部統制」「企業法務とコンプライアンスの基礎」とコンプライアンスに携わる者として必要な範囲が網羅されている。

このため、コンプライアンスの体制整備に直接従事している方にとっては、知識の整理のみならず具体的実務に即したレビューとしても役立つものと思われる。

また、特に組織の長の方にも、コンプライアンスに対する認識を深めるために、受験する価値がある資格試験であると確信している。



伊藤 真 様

株式会社日本政策投資銀行
監査部

<良かった点>

コンプライアンスに関する知識を体系的に整理できたことは、現在の業務(内部監査)にも役立っております。

認定コンプライアンス・オフィサー[®] 合格者の声



匿名

こくみん共済 coop

<きっかけ>

コンプライアンス関連部署に配属になったため、必要な知識を体系的に学びたいと考え、受験しました。

<良かった点>

テキストには、私が担当していたコンプライアンスに関する実務に必要な情報が網羅されており、他にも内部統制や企業法務等の情報が盛り込まれていたため、コンプライアンス経営についての幅広い知識を得ることができました。

資格取得後はコンプライアンス課題への理解がしやすくなり、より関心と自信を持って対応することができるようになりました。その後は、弊会が社会から信頼される組織であり続けるよう、内部でのコンプライアンス意識の醸成に努めてきました。資格取得後も常にテキストを手元に置き、迷ったときは確認しながら実務に活用してきました。コンプライアンスに関する知見を深めたい方、それを実務に応用したい方に有用な資格だと思います。



福森 由佳子 様

日本郵便株式会社

北海道コンプライアンス室 係長

<きっかけ>

認定コンプライアンス・オフィサー資格の取得が社内部署において推奨され、2022年12月に本試験を受験しました。

<良かった点>

弊社において、コンプライアンス推進等の業務に就いて10年ほどとなり、業務に携わる中で関連知識を身に付けていたと思っていましたが、今回の資格取得を通じて初めて知ることが多く、業務として行っていたことの根本の考え方を知ることができたほか、コンプライアンス部門の在り方を学ぶことができました。本試験は、択一式だけではなく、記述式の問題も出題されるため、深い理解が求められるものと感じました。

受講した直前セミナーでは試験対策としてだけでなく、直近の法改正についてもご説明いただき、日頃の業務の上でも大変参考となりました。コンプライアンス部門に関しては、世間の情勢等から求められる業務が高度化していると感じています。本資格取得を機に、更に知識を深めていきたいと思っておりますし、周囲にも本資格取得を推奨したいと思っています。

認定コンプライアンス・オフィサー[®] 合格者の声



門山 侑城 様

SMBC 日興証券株式会社
機関投資家営業部

<きっかけ>

全社的な規範意識向上、コンプライアンスの遵守が一層重要視される中、弊社では能動的なコンプライアンスに関する資格取得が奨励されております。本資格の学習を通じてコンプライアンスを自ら率先・垂範して組織をリードできる能力を身に着けることができると感じ、受験を申し込みました。

<学習した内容が業務にどのように役立っているのか>

コンプライアンスを体系的に学ぶことができ、企業倫理遵守の意識が高まったと思います。私のような営業職を含め、どの職種の方にとっても有用だと思います。

<学習の進め方>

公式問題集を中心に学習し、公式テキストで問題周辺知識の補完をしました。



神谷 智彦 様

日本マイクロソフト株式会社
エンタープライズサービス部門

<良かった点>

試験勉強を通じ、これまで実務ベースで整理されていなかった知識が整理されたこと、近接分野で馴染みがなかった分野に触れられたこと、知っているつもりになっていた事柄を正確に理解するきっかけになったことが主なメリットであったと思います。

コンプライアンス推進に関する PDCA サイクルの知識やフレームワークを得られたことが学習の最大のメリットであり、今後もそうした知見を実務で活かしていきたいと考えています。

認定コンプライアンス・オフィサー® 合格者の声



匿名

東京海上日動火災保険株式会社
業務品質部 企画グループ

<良かった点>

学習を通して、なぜこの業務を行っているのか・・・という真の背景を知ることができ、背景を意識しながら現時点の目線で改良を加えることができるようになり、自分の中で軸ができたように思います。

<学習方法>

教科書だけでは理解できなかったため、問題集を通して教科書の内容を理解する方式を取りました。また、ネット検索により言葉の意味や事例等も学習しながら進めました。

事前講習は欠かさず参加しました。問題集に記載のない設問を得ることができたこと、詳細に解説が記載＋生の解説も聞けることから、判っていなかったことがあることにも気付け、奥深く理解出来る機会となりました。事前講習の参加を迷われていらっしゃる方には、ぜひご参加頂ければと思います。



松村 善之 様

株式会社農協観光
コンプライアンス室 室長

<良かった点>

習得した知識と勉強した経験は「コンプライアンス経営のロードマップの策定と実践」、「倫理・法務研修の設計と講義」、「コンプライアンスに関する意識と実態調査ならびに分析や改善提案」など様々な啓発活動に際する自信と業務上の判断根拠となっています。



上田 敏裕 様

旭硝子(現 AGC)株式会社
監査室 統括主幹

<良かった点>

コンプライアンス・オフィサー資格制度は、法律知識のみならず内部統制のコンセプトや手法の理解につながるものであり、コンプライアンス担当、法務パーソンにとって有用であると思います。

認定コンプライアンス・オフィサー[®] 合格者の声



藤猪 正敏 様

パナソニックエレクトロニックデバイス(現 パナソニック)株式会社
副社長兼総括リスクオフィサー付
リスク・マネジメント総括担当

<良かった点>

OCOD の試験は、コンプライアンスの対象範囲を幅広く捉えていますが、これは事業経営の実態を正しく踏まえた結果だと思われます。

当機構のような発想に基づく試験制度の定着・拡大、それを通しての実践的・実地的な認定コンプライアンス・オフィサー、同アドバイザーの誕生と、両者間の適宜の情報共有の場の設定その他施策を連打していくことが不可欠な時代になっていると考えています。



落合 仁志 様

東京海上日動火災保険株式会社 福島支店
業務グループ・コンプライアンスリーダー

<良かった点>

自分の会社の中の考え方を改めて客観的に見直す意味で本資格の取得のための学習は意義がありました。CCO 取得メンバーが職場のコンプライアンスに関するオピニオンリーダーとなって、会社、社会を引っ張っていくことができるようになれば素晴らしいと思っています。



山口 真二郎 様

山口特許事務所(東京都中央区八丁堀)
コンサルタント部 弁理士

<良かった点>

企業倫理の背景を知ることで、企業倫理に係るお客様からの相談への回答に説得力が増したと感じている。また、具体的事例を踏まえた学習を積んだことで、当初想定していた知識の補強・更新という効果とは別に、コンプライアンスの経営判断に対するバランス感覚とでもいうべき「センス」が身に付いたことを実感している。

認定コンプライアンス・オフィサー® 合格者の声



近藤 豊 様

みずほ銀行

勝田台支店 お客様サービス課

<良かった点>

学習を進めるにつれて、自社のコンプライアンス・ポリシーやコンプライアンス・マニュアル等の基本方針について理解が深まり、法令遵守とお客様へのCS(customer satisfaction)の意識がより高まったと思います。

より多くの方が本試験を通じて、コンプライアンスについての理解を深められると共に、日常の業務に役立てて頂ければと思います。



宇野 福太郎 様

株式会社ジュピターテレコム

関西本部 管理統括部

<良かった点>

しっかり学習計画を立てて取り組めば、合格(資格取得)できます。学習するだけでもとても有意義な資格ですが、ぜひ頑張って合格を掴み取って下さい！



中谷 幸裕 様

三井倉庫株式会社

リスク管理部長

<良かった点>

単に資格を取るという小さな目標ではなく、何かを学ぶ、考える、知識を整理するための機会と見ることをお勧めします。

より大事なことは、日頃何気なく使われる「ガバナンス」、「コンプライアンス」あるいは「リスク管理」等々の言葉の意味合いを、この機会に自分なりに具体的なイメージで捉える行為です。

認定コンプライアンス・オフィサー[®] 合格者の声



秋田 勝之 様

東京電力株式会社

事業開発部 総括・支援グループ法務担当

<良かった点>

受験をした意義は、企業倫理・コンプライアンス、CSR、コーポレート・ガバナンス、内部統制、リスク・マネジメントなど、範囲が広く抽象的な概念を、具体的に理解できたことでした。

法務関連部門にいる者として、抽象的な概念をいかに分かり易く具体的に説明し、理解して頂くということが非常に重要であるということを、私自身がこの試験を通じて具体的に理解できてよかったと思っております。



細野 浩一郎 様

日本銀行

政策委員会室 企画役

(受験時: 日本銀行発券局 企画役)

<良かった点>

択一問題は、基本的な知識を踏まえて考えさせる良質の問題が多いと感じました。記述問題はコンプライアンス全般に関して、基本的な知識の応用力を問うもののように感じました。



菱沼 信好 様

株式会社ジョイフル本田

コンプライアンス室・法務室 室長

<良かった点>

資格取得を通じて、形式的な判断(契約書のチェックなど)ではなく、ものごとの意義や目的の大切さを学びました。社内の研修講師をはじめ、各部署から寄せられる相談ごとに対し、意義や目的を理解せるとともに、会社の企業理念に照らしどう対応すべきか、というアドバイスができるようになりました。

認定コンプライアンス・オフィサー® 合格者の声



松本 秀三郎 様

ノバルティスファーマ株式会社

常勤監査役

<良かった点>

経営者、コンプライアンス・オフィサー、内部監査部門、監査役のそれぞれがコンプライアンスの認識を共有しコンプライアンス体制の確立を面として推進していくことが求められていると思います。

内部監査部門、監査役の皆さんもコンプライアンス・オフィサー試験の受験を通してコンプライアンスへの理解を深めましょう。



杉本 康幸 様

住友信託(現三井住友信託)銀行株式会社

監査役室長

<良かった点>

試験問題は、単なる法令の知識を問うものではなく、コンプライアンス・内部監査・監査役監査等、内部統制全般に亘る幅広い知識や問題解決能力を問うものであり良問だったと感じています。

本試験を受験することにより、知識の再整理と自分の課題の認識ができたことは有意義であったと思います。



矢口 誠 様

朝日工業株式会社

取締役海外事業戦略部長

<良かった点>

受験勉強をとおして、特に企業法務の面では、自分の知らなかった新しい知識も習得できました。直接ビジネスに関する法律は、独禁法、労働法、消費者関連法といった特別法が多いようです。短時間の学習ながら、これらに関する知識やその習得方法を身につけられたことは、職業生活とその後の市民生活にも役立つように感じています。

認定コンプライアンス・オフィサー[®] 合格者の声



松田 由紀子 様

小林製薬株式会社 グループ統括本社
コーポレートブランド推進室 課長

<良かった点>

勉強を通じて、これまでと別の次元・思考回路でコンプライアンスを考えることができる貴重な機会となりました。私自身は、資格を得たことに満足せず今後もコンプライアンスという当たり前の事を当たり前に進めていくことに、日々努力していきたいと思っています。



高橋 俊光 様

三井住友海上火災保険株式会社
徳山保険金お支払センター 課長

<良かった点>

学習した内容は、不祥事件調査の統括業務において、判断が必要となったときに学習した内容がそのまま役立ち、現在の保険金支払業務、すなわちフロント業務においては、「誰も不祥事件をおこしたくて不祥事を発生させているのではない」ため、いかに内部統制活動が重要であるか、さらに社員間のコミュニケーションと防止活動のしくみづくりが大事であるか業務を通して理解することも出来た。



寺中 良幸 様

楽天投信投資顧問株式会社
コンプライアンス部長

<良かった点>

内部統制は各業務部門で統制が機能することが求められるプロセスですから、私どものような比較的フロントサイドに近い立場からのリスクアプローチや、理解を深めることは肝要であり、今後は認定資格のプレステージはますます高まってくると確信しております。

認定コンプライアンス・オフィサー® 合格者の声



岩倉 秀雄 様

日本ミルクコミュニティ(現雪印メグミルク)株式会社
コンプライアンス部部长

<良かった点>

今後は、有資格者がふさわしい実績を積み重ね資格の権威が高まることを期待しますとともに、私自身も資格に恥じないように努力しなければならないと思っています。



依田 利弘 様

JA佐久浅間(佐久浅間農業協同組合)
管理部リスク統括課課長

<良かった点>

苦勞して勉強した「企業法務・コンプライアンスの基礎」のお陰で、各部署からの法律関係の問い合わせ、組合員・利用者の皆さんの苦情にも自信を持って対応できるようになりました。

今後は、多くのJAグループの皆さんが受験され認定コンプライアンス・オフィサーの仲間が増えることを祈念しています。



西村 嘉之 様

西村社労士・行政書士事務所
代表 特定社会保険労務士、行政書士

<きっかけ>

ある経営者の方からコンプライアンスの推進に関する相談があったことがきっかけとなり、インターネットで検索し、この資格を知りました。業種や規模に関係なく応用できる理論を体系的に学習できることに魅力を感じ、受験を申し込みました。

<良かった点>

会社員時代に、法務、内部監査、人権・コンプライアンス推進部門等で実務を経験していましたが、改めてそれぞれの位置づけや役割を確認することもできました。この資格が社会で幅広く認知され、取得を目指す人が増えていくことを期待しています。

認定コンプライアンス・オフィサー® 合格者の声



大坪 啓史郎 様

三菱ケミカルハイテクニカ株式会社（三菱ケミカル(株)在籍）

内部統制・企画部門

<きっかけ>

コンプライアンスを体系的に学べる資格が無いが模索している中、OCOD の通信教育を知り、まずは「コンプライアンス基礎コース」を受講し、CCA 資格を取得しました。この通信教育を通じ、上位資格の CCO への基礎知識を習得することが出来ました。

<良かった点>

「基礎コース」は社内の部門を問わず、どの職種の方にとってもコンプライアンスの全体像の把握に大変役に立つ通信教育であると思います。

また、OCOD の基本テキストは、各分野のポイントが凝縮されており、国家・公的・民間・関係団体と沢山の資格が世の中に有るものの、資格取得後も実務に生かすことが出来ると思われる内容が含まれており、今でも私自身判断に迷った際の有効なツールとして役立っております。

皆様もその後の実務にも役立つことを意識しチャレンジしてみてください。今後、業界の同志が益々増えることを祈念しております。



匿名

食料品製造業(畜産)

法務・コンプライアンス部

<きっかけ>

一昨年度「中級管理職養成研修」受講後、職能目標(知識・技能・態度)について、研修講師にお勧めの資格を聞いたところ本資格を勧められ受験しました。

<良かった点>

本資格は単に知識を習得するだけの資格ではなく、コンプライアンスの体系的理解やあるべき姿の考え方などを理解するための資格としてNo.1だと思います。今回学んだ考え方や知識を現在当社が取り組んでいるコンプライアンス活動計画の問題点や課題の洗い出し、改善のための提案に役立てて参ります。

<学習方法>

- ①公式テキスト読み込み
- ②公式問題集回答。問題集の正答率を引き上げた
- ③大事なポイントをノートにまとめ繰り返し声に出して頭に入れた
- ④直前レビューコース受講

認定コンプライアンス・オフィサー® 合格者の声



會澤 加寿夫 様

MSD株式会社

コンプライアンス部門

<良かった点>

私にとって、この学習を通じてコンプライアンスを系統立てて理解できたことが最大の収穫でした。この資格を取るための学習は大変有意義でしたので、是非他の方にも薦めたいと思います。